

第2回ボランティア研修交流会

日田路を満喫!

学習と交流ができた

四月六日九時から第2回ボランティア研修交流会がありました。九時に済生会八幡総合病院に集合して、貸切りバス二台で、一路日田に向かいました。バス二台連なって行く予定でしたが、最初の信号でバラバラになるアクシデントがあり、出鼻をくじかれた出発でした。

ボランティアさんの乗ったバスの中では、小倉第一病院看護部長の栗本裕氏が「血液透析について」講義をされました。テキストを使って、分かり易い話をしていただきました。十一時に日田に着き、昼まで、市内を少しみてあるきました。十二時から、屋形船の



にこやかに講義する
栗本 裕氏

上で豪華ランチを全員で食べました。食事をしながら、自己紹介があり、日頃は、バラバラで介護支援をしている人たちが、それぞれに悩みや問題点、喜びなどを出し合いお互いに確認をしていました。特に目立った意見としてはもっと介護支援してほしいのに、というものがあがり、コーディネーターの山田さんも思案をしていました。豪華ランチを食べたあと温泉に入る人、豆田町まで散歩する人、日田の商店街を散策する人など、自由行動をとり、日田路の春を満喫しました。帰りのバスの中では、それ



車中熱心に学習

車内の人気者

村山しほりちゃん

すごいエネルギー

往きの車の中では、静かだった、村山しほりちゃん(村山真紀子事務局長の娘さん)帰りの車の中で、人気者になりました。

座席に立ち上がり、参加者にナゾナゾをかけます。皆さん、それぞれ解答をしますがしほりちゃんの知恵の前にダウン。トンチのきいた質問と答えに、車内は笑いの渦。知らんぷりをきめこんで、横を向いていると、「そのこのカウボーイの帽子のオジちゃん、こっちを向いて」と名指しで注意される始末。どこから出てくるのか、そのエネルギーたるや。お母さんが「静かにしなさい」と怒す。

「あの娘のエネルギーはすごい、ただもんじゃない」とか「バスハイクの時は、吉本興行はいらんバイ。しほりちゃんがいれば、退屈せんナー」と感懐を話していました。

福祉車両の贈呈式

金号でお知らせをしていました、福祉車両の贈呈式が五月十六日十五時、リーガロイヤルホテルに決定しました。(社)全警協の名義で、「さわやか」が寄贈をうけることになりました。

いままです、車椅子で乗降が困難だった方には、朗報ではないでしょうか。早急に役員会を開催して、運行規定を作成し、稼働しようと考えています。今しばらくのご辛抱をお願いします。

腎友会会長より

「さわやか」に便り

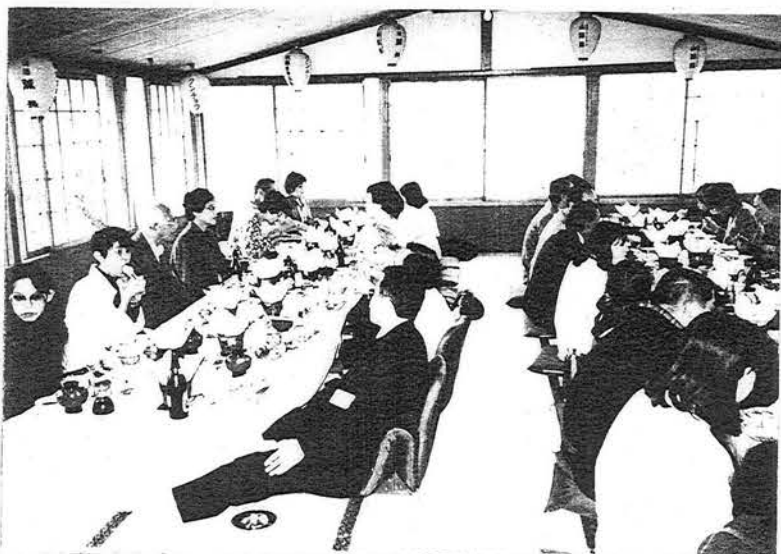
お世話様になっております。当クリニックでも、現在一人の会員さんが利用させてもらっています。大変感謝していると思います。

〇〇さんにも、一日でも早

くボランティアさんが現れるのを願っています。ご苦労様ですが、これからも、よろしく願います。

〇〇クリニック腎友会

会長



屋形船で豪華(?)ランチを食べながら和やかに交流